

中部産政研

産政塾



殻の外へ踏み出そう！

異業種交流型の人材育成の場

中部産政研とは

2018年に設立30周年を迎える研究機関。中部地方を中心に企業労使50団体の皆さんから活動を支えていただいている(自動車・鉄・電力・ガス・小売り・鉄道等)。その活動の1つにこの産政塾がある。

産政塾とは

産政塾のテーマ

殻の外へ踏み出そう！

自ら気づき、自らの意志で挑戦すること。その先に成長がある。それが「殻の外へ踏み出す」ということであり、「産政塾のテーマ」である。

経験を積むにつれ組織や仕事にも慣れ、判断力も身に付いてくる。その一方で、物事の捉え方や考え方も柔軟性に乏しくなりがちだ。仕事への姿勢も、入社当時の「あの熱い気持ち」はどこへ行ってしまったのか。きっと知らず知らずの間に「枠」にはまっている。「殻」にこもってしまっている。産政塾でその殻を一緒に破りましょう！

人間関係、活動の企画をゼロから創り上げるチャレンジングな場

すべてをゼロから創り上げる。その苦勞の過程が塾生を成長させる。

決まった方針はなく、あるのは「殻の外へ踏み出そう」、「三方よし」、「予算」の3つだけ。この企画で「本当に自分達は殻を破れるのか？」だけでなく、三方よしの観点「塾生、企画協力者、派遣元」にとってもよい企画であるかが産政塾では重要である。

それを会社、組織、年齢も関係なく、見ず知らずのメンバーがチームで活動する。「自分の名前だけで議論」、「ゼロから議論」、「本音の議論」これはまさに挑戦。

企画準備では塾生自ら講師を探し、「折衝」もしていく。会場を借りるため、備品を準備するための「交渉」までもすべてを塾生が行っていく。

講師料、会場費、備品費、昼食費、懇親会費もすべて「決められた予算内に収める」必要がある。やりたいことがあってもその制約があり中々実現できない。そこを「チームの知恵と工夫」で乗り越える。昨年では兵庫県立美術館で蓑館長の講演、更に現代アートをプレゼンをするためにスマホを活用した運営方法も斬新であった。

苦勞と挑戦が達成感と成長を生み、苦樂を共にした仲間との「絆」は財産になる。

2018年開催日

【第1回】1月15日(月)開塾式[昼食懇談会含む]：PM開催@名古屋

【第2回】4月27日(金)塾生企画、【第5回】6月29日(金)塾生企画

【第3回】5月11日(金)塾生企画、【第6回】7月13日(金)・14日(土)塾生宿泊企画

【第4回】6月11日(月)塾生企画、【第7回】8月3日(金)閉塾式：PM開催@名古屋

※[第2回～第6回] 終日開催 開催場所は塾生企画による

問い合わせ先



公益財団法人

中部産政研

The Institute for Industrial Relation and Labor Policy, Chubu



産政塾 事務局
粥川

TEL 0565-27-2731 FAX 0565-27-2259

E-mail: admin@sanseiken.or.jp